

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	海津市家庭教育支援チーム (呼称：海津市家庭教育推進協議会)
活動開始年度	平成19年度
活動拠点	海津市内各公民館や各小中学校等
活動範囲	海津市内全域
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名) <input checked="" type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	<u>32 人</u> 家庭教育推進協議会委員 13 人、相談チーム専門相談員 16 人、 応援隊講座各代表 8 名 家庭教育支援員 1 名 ※5 名は兼務
具体的な活動内容	<input type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input checked="" type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他() ①相談チームによる子育て支援 各課や団体等で相談活動を行っている担当者が交流し、連携しながらお互いの活動に役立てながら目的に開催。 ②応援隊講座による子育て支援 8つのボランティア団体が登録し、親子で活動する講座の実施や親を支援する活動を実施。 ③地区チームによる子育て支援 各校区ごとの地区社会福祉協議会で地域のつながりを重視した取り組みとして実施される三世代交流行事を支援。 ④家庭教育学級の工夫改善研修による子育て支援 各学校の家庭教育学級長や教頭先生を対象に家庭教育学級の進め方のレクチャーや参考になる話題を提供。 子育て親育ち講座による子育て支援 次年度小学校に入学する保護者を対象に実施。各小学校の就学時検診の日に行うためほぼ出席が見込める。

	<p>⑤子育てサポーター・リーダー養成講座による子育て支援 学校や地域で子ども達と関わりをもっている方々や子育てサポーターの養成を意図して講演会を開催。(オープン講座)</p> <p>⑥子育て通信発行による子育て支援 幼児の保護者向けと小中学校保護者向け通信をそれぞれ年4回発行。市内対象の全保護者に学校や園を通して配布。</p> <p>⑦相談室の開設 家庭教育支援員の配置に伴い『にこにこ相談室』を開設。子育てやしつけの相談・いじめ、不登校の相談・学習や学校生活に関する相談業務にあっている。</p>
活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育支援員の配置に伴う相談室の開設によって当初、相談時間は平日午前中だけの時間帯であったが、夕方・土曜日と拡充し相談しやすい環境へ整備した結果、相談数が増加した。 ・家庭教育学級の在宅型の取組みを導入したことにより、普段学級に参加できない働いている保護者の方も取り組むことができた。
活動において苦労した点や課題	<p>活動も11年目に入り、活動内容については定着し、毎年の恒例行事はもとより、家庭教育支援チームとしての活動内容は根付いているものもある。マンネリ化により活動の質を落とさないことや新しい活動を入れていくことで、より多くの方々に必要とされる取組にしていくよう努めている。</p> <p>活動団体継続にかかわって支援者の確保が課題となっている。</p>
今後の活動目標	<ul style="list-style-type: none"> ・相談業務を中心に活動を行っているが、各機関と連携を取りながら、また家庭訪問などを含めた相談支援にも取り組んでいきたい。
問合せ先	<p>(部署・氏名等) 海津市教育委員会 社会教育課 (TEL) 0584-53-1536 (E-mail) shakaikyoiku@city.kaizu.lg.jp</p>